

進和建設工業株式会社、創業58年の感謝を込めた 「創業感謝まつり」を開催します

進和建設工業株式会社(本社:大阪府堺市北区、代表取締役社長:西田芳明、以下:進和建設工業)は、2025年12月9日(火)、地域の皆さま、お取引先、オーナー様へ日頃の感謝をお伝えする「創業感謝まつり」を本社にて開催いたします。

当社は今年で創業58年を迎えました。これまで堺市百舌鳥の地で事業を継続できたのは、地域の皆さまの支えがあってこそです。今回の創業感謝まつりは、その“ありがとう”の気持ちを地域へお返しする取り組みとして実施するものです。

■開催の背景

進和建設工業では、建物の提供にとどまらず、まちの賑わい創出やコミュニティ形成にも力を入れてきました。建設会社として地域の暮らしに密接に関わる中で、地域の方々やオーナー様、取引先企業とのつながりをより深めたいという思いから、毎年12月9日に創業祭を開催しています。

昨年の創業祭には平日開催にもかかわらず200名以上が来場し、会場全体が“文化祭のような雰囲気”に包まれました。地域の子もたちやご家族、オーナー様より「毎年楽しみにしている」「地域の人が集まる場所があって嬉しい」などの声をいただき、地域密着企業としての役割を再認識する機会となりました。



昨年のイベントの様子

■今年の主な取り組み

今年は、建設会社としての特徴を生かした体験を充実させました。初めての取り組みとして、木工ワークショップ(クリスマスツリーづくり)を実施し、子どもたちにもつくりの楽しさを体験していただきます。

また、屋台は「進和カレー」の復活やパンケーキ、チョコバナナ、芋煮など新メニューをそろえ、社員が調理を担当します。さらに、オーナー農家から直接買い付けた野菜を並べたマルシェも規模を拡大し、地域の食と農に貢献します。

子ども向け企画として、自社施工のシェルタールームを開放し、こま回しや黒ひげ危機一髪、ジェンガといった昔遊びを社員が教える体験コーナーを設けるなど、世代を超えて交流できる場をつくります。

―地域との歩みを可視化する展示

当社がこれまでに手掛けてきた400棟以上の賃貸住宅や建物の実績をパネルとして展示し、地域に積み重ねてきた歴史を振り返るコーナーを設けます。また、過去3年間にメディアに掲載された取り組みも初めて展示し、地域とともに挑戦続けてきた姿勢を知っていただく機会とします。

■来場見込みと体制

今年は昨年を上回る200名以上の来場を見込み、屋台・体験・展示あわせて20以上の企画を実施します。当日の運営には30名以上の社員が携わり、地域の皆さまをお迎えいたします。

■社会的意義

進和建設工業は「進和100VISION」を掲げ、100年続く企業・100億円企業を目指し、建設・不動産のあらゆる課題に応える“ファーストコールカンパニー”を目指しています。その出発点となるのが、地域との確かな信頼関係と、地域に必要とされる企業であることです。

「創業感謝まつり」は、地域の皆さまやオーナー様、取引先への感謝を伝えるだけでなく、進和が大切にしてきた“まちづくりの姿勢”を地域に開く場でもあります。社員が運営する屋台、木工ワークショップ、昔遊び体験、施工400棟の展示などを通じて、これまで地域とともに積み重ねてきた歩みを“見える化”し、次の世代へつなぐ取り組みです。

地域とともに未来をつくる企業として、その姿勢を示すこと。それが本イベントの大きな意義です。

■代表コメント



代表取締役 会長 西田芳明

「進和建設が58年続いてこられたのは、地域の皆様、オーナー様、取引先の皆様のおかげです。この日は、その“ありがとう”を社員全員でお伝えする特別な日です。建物だけでなく、地域のにぎわいをつくる企業でありたいと考えています。」

【イベント概要】

名称:進和建設工業 創業感謝まつり
開催日:2025年12月9日(火) 12:00~16:00
場所:進和建設工業株式会社
(堺市北区百舌鳥梅町1-30-1)
対象:地域住民・お客様・取引先・関係業者
内容:屋台、マルシェ、木工ワークショップ、昔遊び体験、
施工実績展示、メディア展示 ほか